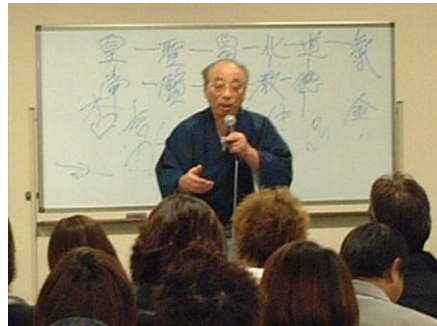


《 ウッディチキンレポート 3 》

ウッディチキン／京都例会

『佐々木の将人先生』
講演レポート

日 程 : 2005年3月9日(水)
講 習 : PM7:00~PM9:00
ばるるプラザ4F <参加者約180名>
二 次 会 : PM9:00~PM11:00
京都タワーホテル 9F 飛雲 <参加者約100名>
三 次 会 : PM11:20~
京都タワーホテル 501号室 <参加者約80名>



レポート作成

ウッディチキン総事務局
谷口 隆

伊藤豊代表



◎伊藤代表より挨拶

- ・ 今日 ウッディチキンにとって、今年初めての集まりである。
- ・ 今では参加サロンのスタッフ数が全国で7000人にもなった。最低でも約150人は集まる勉強会になり、名古屋では600人も集まった。
- ・ 北は北海道から南は沖縄まで。ほぼ全国（東北以外）に拠点ができた。
- ・ 当初のコンセプト『謙虚に心の勉強会をしよう』の通り、これからも本当の意味で、人間力を高めていきたいと思う。

佐々木の将人のプロフィール

山形県長井市成田出身、昭和4年2月1日生。中央大学経済学部卒、同法学部専攻科修了。友の死が転機で滝行・座禅一九会等で人生の道を探るその縁で中村天風哲人に出会い師事する。また、合気道開祖 植芝盛平翁の元で合気道を行じ合気道師範となる。それに神縁から古神道山陰神道の山陰基央館長とは台湾で結ばれて神官となり昭和52年フランス政府文化庁の招聘によりパリで「人間性回復」の神道教授として渡仏。同60年、再渡仏。昭和58年には、剣祓の神官として、東京ディズニーランドを祓う。現在、合気道師範。明神塾塾長として、日本文化と人の道を説く「佐々木説法」で全国を奔走。雅号「乾舟」

『佐々木将人先生』講演

●人生は正に出会である

- ・ 川の流るるの様に人生を歩む。『大河でも源に行けば滴』人生も遡れば同じこと。
- ・ 人生36500日、あっという間である。
『いかに長生きしたかではなく、いかにドラマを演じたか』
- ・ 出会いとは『出るから会える』と考える。
- ・ 教育とは、感激・感動である。感激・感動のない人生は無意味。
- ・ 人生転機の時・・・人と出会ってバツと変わる
- ・ 化粧も又、心から。人の道は心にあり。人の心は行にあり。
人の行は顔にあり。
- ・ 髪・メイクをすることで、世界平和に役立っている。
- ・ メイクはその人の可能性を広げてあげられる事。
- ・ 顔は玄関である。選別する所。
口・・・物を入れて、選別する。
鼻・・・空気を入れて、選別する。
目・・・見て、選別する。
- ・ 人間だけが顔が変わる。喜怒哀楽で人生が変わる。



●人間最大の発見は『気』『金』である

- ・ 宇宙は『気』によって成り立っている・・・電気・元気・邪気 etc...
- ・ 『気』『金』は、使い方によって運命が変わる。気は発見。金は発明。
- ・ 昔、兄が私の妻に30万円くれた。私の妻は凄く喜んでた。その後次は、私が兄嫁に30万円あげた。結局30万円が同じ所を行ったり来たりしているだけだが、奥さん二人はとても喜んでいる。こういうお金の使い方をしなくてはならない。
- ・ 『道』を通して変化したのが『気』 これは『器』によって変わる。人の心にどう通るかによって変わる。
- ・ 人間だけが物を作る。基本は衣・食・住・品物
- ・ 最高の物造りは『人間づくり』である。
- ・ 『髪形 繕うたびに まず思え 己が心の 姿いかにぞ』(明治天皇の奥さんが作った詩)
- ・ 神が降りてくるから『髪』

- ・ 運命は自分で掴む物である。神や仏に頼んでも何も変わらない。
- ・ 嘘でもいいから人をたてると、たてられる。嘘でもいいから人を愛せば愛される。
- ・ 心は『額』、額を明るくしておく。身に病があっても、心（額）は明るくしておく。
- ・ 神とつながる心（額）だから、どんな事をしてでも明るく保たねばならない。
- ・ 物を測るのは『物差し』、心を計るのは『志』。志は高く。自分より遠いものほど、尊い。
- ・ 母心とは、『我が子の喜びを自分の喜びとする』という事である。
- ・ 生まれたら必ず死ぬ。身体は自分の物ではない。（メイドイン神）。
心臓＝神臓である。
- ・ 身体は昼間は自分の物だが、夜になると持ち主（神）が掃除をしに来る。
7時間ほどかかる。毎日「今日はありがとう」と言って、感謝して寝ると良い。
- ・ 常に生かされている。素晴らしい身体を持っている。
- ・ 呼吸をする事が一番大切なので鼻が真ん中に付いている。
- ・ 道元は、中国で何を学んだかと聞かれて、「鼻は下向きだから良い」と答えた。
- ・ 目・口は横に、鼻は縦に付いている。縦に付いている物には蓋がない。
- ・ 体はよくできている。だから、感謝して使えまい。
- ・ 空気が雰囲気を作り出している。仕事で店に入る前に、数秒間フフッと笑うと良い。
- ・ 「今が楽しい！！今が明るい！！」嘘でもいいから、ずっとそう思い続けたら楽しい人生が送れる。これが、生きて生きて生き抜く、という事である。



●人間は根本的な人生の意味の勉強が必要

- ・ 神様はその人に必要な物を与える。それがどういう事かな・・・と考えて生きる。
- ・ フランスの動物園での話。ゴリラが死んだので、ぬいぐるみを作ってオリに入った。間違っってライオンのオリに落ちてしまった。もう少しで食われそうになった。ライオンが小さい声で言った。「オレもぬいぐるみだ！」
- ・ アインシュタインは、「何のために生きているのか？」と聞かれて、自分の顔と後姿は自分で見えないように出来ている。他人のために化粧する。と、自分のためになる。
- ・ 死を意識して今日を生きることを武士道と言う。
- ・ 人を幸せにするために生きている。これが生きがい。
- ・ 『人』は多いが、『人間』は少なくなってきた。
- ・ 地位、名誉ではない人間の本当の価値・・・「人の為に」の心で生きている人。
- ・ 笑顔で肛門を閉めて、人差し指を立てると、へそに落ちる。＝落ち着く。
- ・ 手は人差し指を立てないと、肩の力が入る。
- ・ 脳細胞は41億個の細胞から成り立っているが、通常2%くらいしか使っていない。
アインシュタインでさえ、3.7%だと言われている。
- ・ 脳を活性化するのに笑いが良い。
- ・ 踵（かかと）が減るのはだらしがない。つま先で30秒絶って揺すれば、1日の疲れが取れる。
- ・ 心を明るくすると、神が降りてくる。
- ・ 笑えるのは人間だけ！顔は玄関である。
- ・ 「あ～は、い～ひ、う～ふ、え～へ、お～ほ」は、笑いの言霊。「あ」は陽性、「い」は陰性。



以上

将人先生、貴重なお話、ありがとうございました。

**< これより、ウッディな
1デイドキュメント >**

PM2:43

京都駅にて佐々木先生をお出迎え・・・「おいでやす！」



PM6:30
ぱるるプラザ 1Fロビーにて、出席者の方のお出迎え・・・
「おっ！ひさしぶり！」



PM6:45
4F会場前で受付中！
「何ぼでしたっけ？」
(あっ、ややこし?)



PM7:00
「今から、講習はじまりますよ～～。静かに願いま～～す。」



PM9:45
将人流乾杯だ！
「とにかく、頑張ろ



PM11:00
「では、三次会をやるぞ！またもや乾杯だ！」
ここは部屋だからエンドレスだあ。・・・・・・朝の5時までやってきました。(有志一同)



お疲れ様でした。次回また会いましょう！